

新入生の皆さまへ

授業等で使用するノートパソコン購入について（ご参考）

日頃より、星槎道都大学の教育活動に深いご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

さて本学の学士課程教育では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた能力、知識および態度等の育成のため、共通教育科目と専門科目を中心としたカリキュラムを編成・実施し、学生が主体的・能動的に学ぶことができるよう、講義、演習、実習等を適切に組み合わせた授業を開講しています。また、レポート課題作成、遠隔授業（オンライン授業）、卒業研究（論文執筆）等の場面において、コンピュータを使用する機会が増えております。加えて、3年次以降に取り組む就職活動や卒業後においては、ICTへの理解とコンピュータを十分に“使いこなす能力”の習得は、必要不可欠とも言われております。

さらに、コンピュータを用いる実技・実習科目では、学内に設置されたコンピュータを使用することを前提としておりましたが、与えられた設備環境を使うだけでは、ICT管理・運用能力を身につけることができず、また、授業時間（週1～2回程度）に限定した学習だけでは、習得した様々な知識や技術がカリキュラム修了後には徐々に薄れてしまいます。特に、コンピュータを用いた実技・実習が多いデザイン学科では、コンピュータの必要性を早くから認識し、必要な機材やアプリケーションを購入して自分専用の環境を整える学生が増えており、それ以外の学生との技能の格差が生じている現状が明らかになってきております。

以上のことから、新入生の皆さまには、ノートパソコンや必要となる機材・アプリケーションを購入されることを推奨いたしますので、ご検討いただきますようお願い申し上げます。ご検討いただいた結果、ノートパソコンを購入される場合には、ノートパソコンに求められる性能につきまして、本紙をご参考いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

【 ノートパソコン購入におけるお問い合わせ 】

お問い合わせについては、以下の方法にて『図書情報センター』より回答いたします。

[専用フォームでのお問い合わせ]

- スマートフォンで以下のQRコードを読み込み、必要事項を送信してください。
- 回答は、@seisa.dohito.ac.jp を含むメールアドレスから、ご指定のメールアドレス宛にお送りしますので、メールを受信できる設定になっているかご確認ください。
- 回答までに土曜・日曜・祝日を除いた1～3日間かかる場合がございますので、予めご了承ください。



[お電話でのお問い合わせ]

- お問い合わせ担当者不在時や、お問い合わせの内容等によってはすぐに回答できず、後日折り返しの回答となる場合もございますので、可能な限り、左の専用フォームにてお問い合わせいただきますよう、ご協力をお願いいたします。
- 通話料金は、発信者様のご負担となりますので、予めご了承ください。

☎ 011-372-3111（代表）

※最初に「新入生ノートパソコンに関する問い合わせ」であることをお伝えください。担当の図書情報センターにお繋ぎします。

【 推奨するノートパソコンの性能要件 】

性能項目		経営 学科	社会福祉 学科	建築 学科	デザイン 学科	
OS		<small>ウィンドウズ</small> Windows 10(64bit) ・ 11 または <small>マック</small> Mac OS 13.1 以降 <small>クロームブック</small> ※Chromebookは、授業等でお使いになれません。 ※建築学科は、一部科目で使用するソフトウェアがMacに対応していません。詳しくは3ページをご確認ください。 ※Windows10を購入される方は、3ページをご確認ください。			Windows11 または Mac OS 13.1 以降 <small>クロームブック</small> ※Chromebookは授業等でお使いになれません。	
CPU	<small>インテル</small> Intel	<small>コア</small> Core i3 ・ i5 ・ i7 (第8世代以上)			<small>コア</small> Core i7-1165G7 以上	
	AMD	<small>ライゼン</small> Ryzen 3 ・ 5 ・ 7 (第2世代以上)			<small>ライゼン</small> Ryzen 7-4700U 以上	
	Apple (Mac)	M1 チップ ・ M2 チップ				
メモリ		8GB 以上		16GB 以上		
ストレージ		SSD 256GB 以上			HDD または SSD 500GB 以上	
画面サイズ		10 インチ以上		12 インチ以上	13 インチ以上	
ソフトウェア		<small>マイクロソフト オフィス ワード エクセル パワーポイント</small> Microsoft Office (Word ・ Excel ・ PowerPoint) は必要となりますが <small>マイクロソフト オフィス</small> 本学在学中は『 Microsoft Office 365 』を無償で提供しますので ノートパソコン購入時は不要です				
インターネット		無線 LAN (Wi-Fi) 必須 ※居住環境にもインターネットの整備をお願いします。				
DVD等ドライブ		特に必要としません				
ポート (差込み口)		USB Type-A ・ HDMI (映像出力) ※デザイン学科は、SDカードの差込み口もあると便利です。 ※パソコンに非搭載の場合は、別売りでアダプタを家電量販店 ・ 通販等でご購入ください。				
その他機能		カメラ ・ マイク機能 必須 ※パソコンに非搭載の場合は、別売りで購入する必要があります。				

【 CPUについて 】

Windows の CPU は、Intel 社製と AMD 社製がありますが、例えば、「Core i5」という同じ名称でも、発売時期や性能によって細かく分類されています。詳しくは、以下をご確認ください。

名称の数字	Intel Core i <u>3</u> ・ i <u>5</u> ・ i <u>7</u> や Ryzen <u>3</u> ・ <u>5</u> ・ <u>7</u> の数字は、大きいほど性能が高くなります。
第〇世代	発売時期によって区別されます。「Core i7- <u>11</u> 65G7」のように品番(下線部)に表示され、この例では「第11世代のCore i7」となります。 ※デザイン学科では、第11世代以上のものを推奨しております。
品番末尾のアルファベット	CPUの特徴を表します。 ノートパソコンでは、性能・消費電力が高い順に、H：高性能型、G・P：グラフィック強化型、U：低消費電力型でバッテリー持ちが良い、等があります。

【 デザイン学科の皆さまへ 】

- パソコンの持ち込みが推奨される1年次科目は「デジタルデザインⅠ・Ⅱ」「基礎デザインⅠ・Ⅱ」「イラストレーション基礎Ⅰ・Ⅱ」です（『新型コロナウイルス感染症対策などにおけるオンライン授業』が発生した際には全科目となります）。
- 作品の制作・印刷の際にはプリンター・スキャナーがあると大変便利です。必須ではありませんが、購入を検討される際は以下をご参考ください。

プリンター	A3ノビ以上対応
スキャナー	A4 フルカラー 600dpi 以上対応

※A4プリンターや複合機はお勧めしません。

【 デザイン学科のデザイン系科目履修やデザイン系の進路を目指す方へ 】

- 主としてデザイン系の科目を履修する方や、将来デザイン系の進路を目指す方は、Adobe社の『Creative Cloud [学生・教職員向け] コンプリートプラン』の契約を推奨します。デザイン系企業への就職活動時には同プランで使える『Illustrator』や『Photoshop』などのアプリ操作の技能が必須になります。WEBや映像制作に関わる基本アプリも含まれています。

【 デザイン学科のイラスト・マンガ志望の方へ 】

- ペンタブレット機能を有するノートパソコン（Microsoft社の『Surface』やHP社の『コンバーチブルPC』等）を購入するか、パソコンと外付けペンタブレットの両方をご購入することをお勧めします。
- CELSYS社の『CLIP STUDIO PAINT』、またはSYSTEMAX社の『ペイントツールSAI』などの有料ペイントアプリの契約を推奨します。同様の仕様を持つアプリでも可能ですが、ibisPaintなど一部の無料アプリの場合、学内での課題制作や就職活動時に求められる高解像度での作画が不可能な場合がありますのでご注意ください。

【 建築学科での MacBook 購入について 】

- 1年次科目で使用する製図ソフトウェア「JW-CAD」（無料）が、Mac非対応となっております。
- Macを購入した際には学内に設置しているコンピュータを使用して受講することは可能ですが、自宅で課題等に取り組むことができなくなりますので、MacBookをご購入の際には予めご了承ください。

【 Windows10 をご購入する方へ 】

- Windows10は、2025年にサービス終了(予定)となるため、それまでにWindows11に無償アップグレードする必要があります（メーカーによる更新が停止し、セキュリティ脆弱性が高まる可能性があります）。なお、Windows11にアップグレードするには、コンピュータの性能要件をクリアする必要があります。
- Windows10を購入される際には、そのコンピュータがWindows11にアップグレードできる要件を満たしているかをご確認の上、ご購入ください。

【 その他ご注意いただきたいこと・よくあるお問い合わせ 】

- パソコンを購入する際は、様々なサービスや付属品（オプション）を勧められますが、割高になるケースもあります。最低限の機材を購入し、必要に応じて買い増しすることをお勧めします。
- 豪華な中古品よりも、簡素な新品をお選びください。世代が変わると性能が一変するのが電子機器の宿命です。1～2年前に発売されたパソコンであれば使えますが、5年以上前の中古品は避けた方が良いでしょう。
- ノートパソコンの大きさ・重さ等、持ち運びしやすさもご検討ください。